

葛城市

市議会報告

はじめるネット

2022年9月 通算第20号
(令和4年)

西川均県議が副議長に

7月1日の奈良県議会で、葛城市選出の西川均県議会議員が副議長に任命されました。県域水道一体化や旧社会教育センター跡地利用などの重要案件があるなかで、県政とのより太いパイプ役となってさらなるご活躍を願っております。

西川均県議会副議長と
(副議長室にて)



「香害をなくす議員の会」がスタート

8月に全国の市区町村議会議員と都府県会、国会議員75名で発足した「香害をなくす議員の会」に私も参加しています。香害を減らしていくために、これからも努めてまいります。



○葛城市議会議員

吉村 始

はじめ

おかげさまで20号[★]

「葛城市はじめるネット」を手にとっていただき、ありがとうございます！

市民の皆様への活動報告は市会議員の使命と考え、本紙を私費で制作、配布しています。議会定例会の開催にあわせて年4回の発行です。

本紙は、出版編集者の私が、商業デザイナーの弟夫婦の協力を得て作っています。また、複数の方に記事のチェックをお願いしています。いつも丁寧にご指導くださる皆様に、あらためてお礼申し上げます。おかげさまで20号に達しました。

本紙は、家族と手分けしてご自宅のポストにお届けするほか、週に1回、市内の駅前で配っています(⇒裏面)。駅前で受け取ってくださる方が3分の1を超えることもあり、報告を出し続けることの大切さをあらためて感じています。



実際、まだ本紙をご存じない方もいらっしゃると思います。かつて私自身が「大ちゃん通信」や「一市民ニュース」など市民が個人で発行されていた新聞を読んで市政に興味をもちました。

読者の皆様が市政に関心の目を向けたり、参加していただければ、とってもうれしく思います。

6月議会 一般質問 (6月20日)

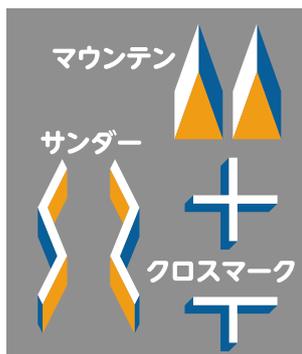


路面サインの導入を

生活道路を車が猛スピードで通り過ぎる危険性を、皆様から何度も指摘いただいています。しかし、様々な理由で規制できない場所があります。

私は、市の判断で設置できる路面サインの一種「イメージハンプ」の導入を強く求めました。一昨年も尺土駅前整備でイメージハンプの導入を提言し、前向きに検討されています。

通行する車にスピードダウンをうながして、通学路などの生活道路が少しでも安全になるよう、市内での導入と普及に向けて努めてまいります。



立体に見える絵柄を描く「イメージハンプ」



天然芝グラウンドの管理

葛城市民の宝ともいえる新町運動公園の芝生グラウンドの管理についてうかがいました。現在は芝生アドバイザーの指導のもと行っていますが、職員の皆さんが経験を積み重ねて、今後できるだけ自前で維持管理できるよう要望しました。

専門職員の充実を

歴史博物館の学芸員が今春から3名体制に増員されたことを評価するとともに、文化会館の技術員や図書館司書などについては職員数が不十分ではないかと指摘しました。

今後も、専門職員充実の必要性を訴え続けます。



いま政治がやるべきこと

7月8日、安倍晋三元総理が奈良市内で選挙演説のさなか凶弾に倒れ、無念の死を遂げられたことに私は言葉を失いました。謹んで哀悼の意を表します。容疑者が犯行に到るまでの悲惨な境遇には考えさせられることもあります。尊い命を奪うことは決して許されません。

内閣が「国葬」を行うことを閣議決定しました。しかし、日本国憲法第85条に「国費を支出」するときには「国会の議決」が必要だと定められています。国会での議論をすっ飛ばしたのは、明らかな憲法違反です。

また、数十億円もの費用を国費でまかなうとされていますが、税金はコロナ禍や水害などに苦しむ国民のためにこそ使われるべきです。

いま政治に求められているのは、旧統一協会などの反社会的な団体から市民を守るための法整備や規制に努めることではないでしょうか。

★本紙は、家族とともに手配りでお届けしています。
ご希望の方には、郵送も行っています。

街頭での配布予定日 (毎月) (6:30~7:45)

- 尺土駅南側 (第1、第3水曜日)、近鉄新庄駅前 (第2火曜日)、磐城駅前 (第2水曜日)、忍海駅前 (第4水曜日)。
- 予定どおり立つようにしていますが、天候や祝日、仕事などの理由で別の日に振り替えることがあります。



バックナンバーはこちら▶

<https://www.hajimerunet.com>



発行 吉村はじめと始める会

〒639-2101 奈良県葛城市疋田379 電話&FAX 0745-69-7590